



さんぽっぼ ～景観だより～ ～第8号～

『街路樹』をみつめてみよう

みなさんは、道路に沿って植えられている樹木『街路樹』を見たことがありますか？
高い木や低い木、紅葉したり、花が咲いたり色々な表情を見せてくれます。
この街路樹は、色々な役割を持っていて、私たちの生活に役立っています。
今回は、街路樹の役割や、市内に植えられている場所などを紹介します。



役割

- 二酸化炭素を酸素に交換する
- ガードレールの代わりになる
- まわりの景観を引き立たせてくれる
- 建物の圧迫感を減らしてくれる
- 地下に雨水を誘導してくれる
- 火事が燃え広がるのを防ぐ
- 道路が熱くなるのを防ぎ地球温暖化を防ぐ

場所・木の名前



入来町(国道328号線)

高木: タイワンフウ 低木: ヒラドツツジ



久崎町(原発展示館そば)

セイヨウベニカナメ



樋脇町(樋脇中学校前)

高木: ヤブツバキ 低木: ヒラドツツジ



西方町(海の近く)

ワシントンパーム



東郷町(東郷小前)

高木: ホルトの木 低木: ヒラドツツジ

役割

- 雨や日差しから歩行者やバスを待つ人を守る



祈答院町(折子野バス停前)

高木: ケヤキ 低木: ツツジ

役割

- 桜やイチョウなどが季節感を与え自然を感じさせる



祈答院町(蘭牟田池)

サクラ

●まとめ

『街路樹』は私たちのためにその役割を果たそうと一生懸命生きています。どんな場所に『街路樹』があるのか、探してみてください。これから紅葉する『街路樹』もありますので、まわりの景色がどのようにかわるのか観察してください。また山の紅葉にも目を向けて季節を楽しんでみましょう。

